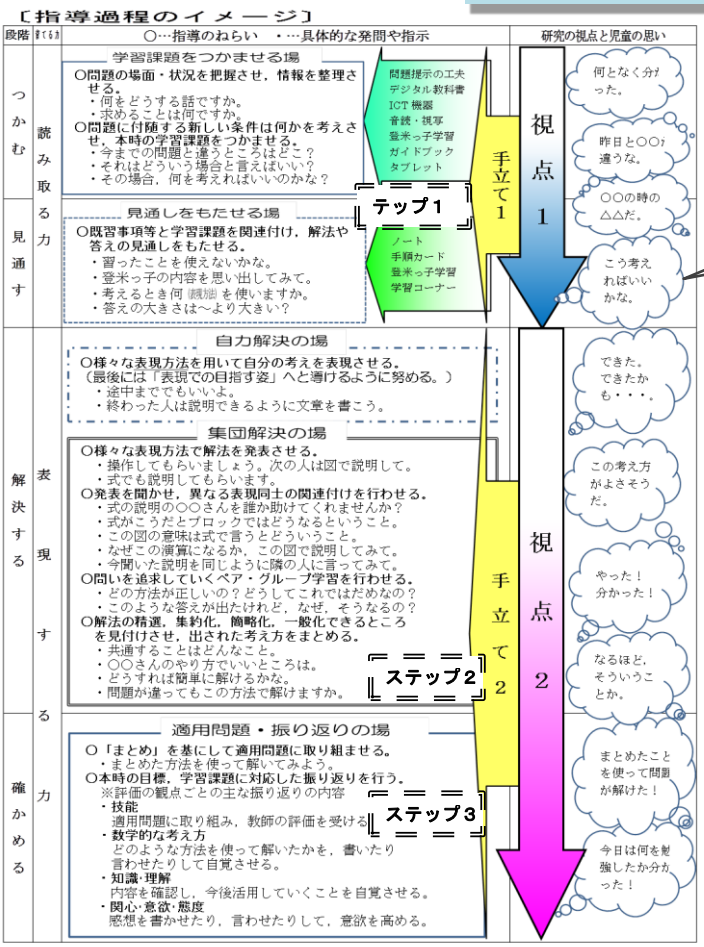
5 算数・数学科経営の質を高める

＜テーマ＞研究主任が５月に提案授業を行い，研究の方向性の確認や指導案の形式，基本的な学習習慣の確認やノート指導など，研究推進委員会や研究全体会で確認したこと踏まえて実践を行い，共通理解を図った取組

（登米市立佐沼小学校）

指導案の作成の際の提案



・児童の実態や研究目標，研究の視点や本時のねらいを確認し，〔指導過程のイメージ〕を参照しながら，指導案を作成する。

・「算数科における表現方法及び各表現での目指す児童像」を再度確認し，指導の中で書かせたり，説明させたりする。

算数科における表現方法及び各表現での目指す姿

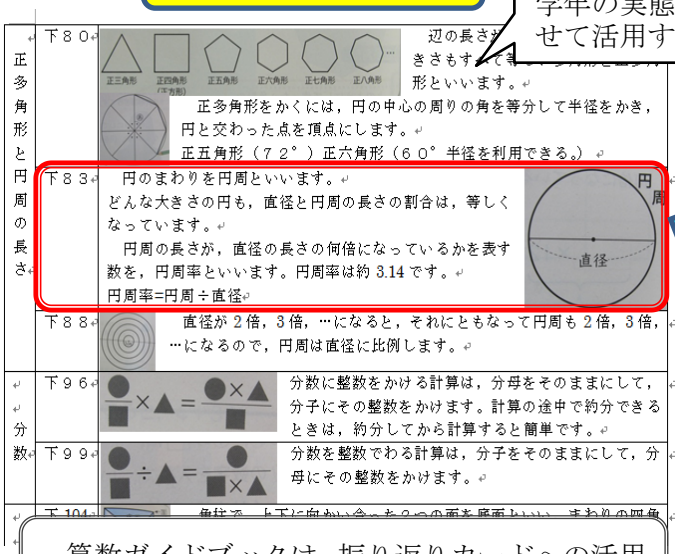
表現方法	現実的表現	操作的表現	図的表現	言語的表現		記号的表現
	実物，具体物や操作，実際に行う活動	半具体物を用いて操作する表現	絵，図，模式図，テレビ図，テープ図，線分図，数直線，面積図等，グラフ	書く	話す（聞く）	式，文字式，演算記号，関係記号
低学年部	実物や数値に置き換えることができる。	自分の考えを，半具体物を操作して表すことができる。	問題場面に合った簡単な絵や図をかくことができる。	自分の考えを，算数用語を使って文に表すことができる。	算数用語を進んで使い，分かりやすく話すことができる。	いろいろな表せると対応させて式に表すことができる。
中学年部	実物に触れたり，実測したりして，概要を正しく示すことができる。	半具体物を操作して解法や答えをまとめ，示すことができる。	問題解決にふさわしい図やグラフ等を選び，正しくかくことができる。	算数用語を適切に使い，説明することができる。	算数用語を適切に使い，友達の話を活用して話すことができる。	いろいろな表を現考に表すことができる。
高学年部	実物に触れたり，実測したりして，概要を正しくかりやすく示すことができる。	半具体物を操作して解法の仕方を分かりやすく示すことができる。	分かりやすく説明できるように図やグラフをかくことができる。	算数用語を的確に使い，やすくできるように書くことができる。	算数用語を的確に使い，互いの考えを関連付けながら話すことができる。	表現すなる式とのことが関係いろいろ

具体的な表現 ← 具体と抽象の中間 → 抽象的な表現

振り返りカードの作成の提案

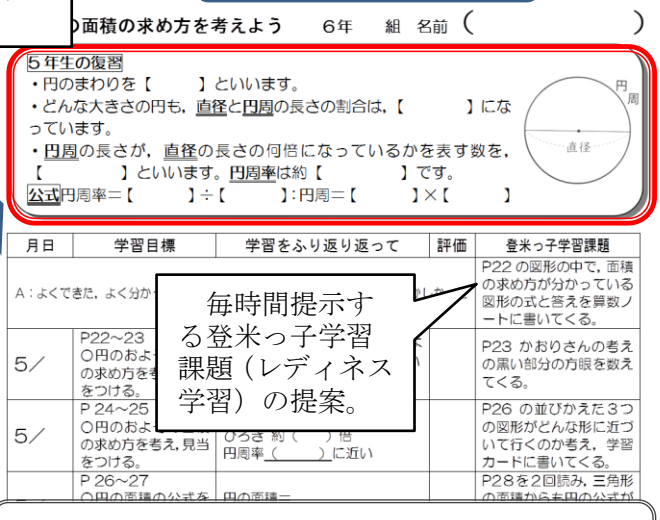
算数ガイドブック

ガイドブックを学年の実態に合わせて活用する。



算数ガイドブックは，振り返りカードへの活用以外にも，読む算数やヒントカードとしても活用できる。

振り返りカード



毎時間提示する登米っ子学習課題（レディネス学習）の提案。

「振り返りカード」には，毎日取り組む「登米っ子学習（サイクル学習）」を提示し，算数ノートや登米っ子ノートに書かせる。